

平成30年度事業計画書

一般財団法人防衛技術協会は、防衛技術研究開発及びこれに関連する諸問題について、調査研究を行い、官民の防衛技術の交流を促進し、正しい理解と知識を広め、必要な施策の提言を行い、官民の防衛技術の向上を図るための助成及び防衛技術研究開発に対する協力・支援を行い、もって防衛技術研究開発の振興を図り、わが国の防衛基盤の育成強化及び防衛意識の高揚に寄与するため、平成30年度事業計画を次のとおり定める。

- 1 防衛技術研究開発に関する総合的調査研究及び提言、並びに官民の技術交流の促進
 - (1) 防衛技術振興事業
 - ア 6研究部会において、防衛技術研究開発に関する調査・研究を行う。
 - イ レーザー技術の宇宙応用に関する勉強会を行う。
 - (2) 技術調査事業
 - ア 防衛技術研究開発に関する調査研究、機微技術の開発動向等の調査を行う。
 - イ 諸外国における防衛技術の動向調査を行う。
- 2 防衛技術研究開発の奨励及び助成

諸外国における防衛技術情報の収集・分析の助成として、研究部会の海外の防衛関連カンファレンス参加を支援する。
- 3 防衛技術研究開発に関する刊行物の発行及び研究会、講習会、講演会等の開催
 - (1) 技術情報出版事業
 - ア 協会誌（防衛技術ジャーナル）の出版を行う。
 - イ 防衛技術選書「新・兵器と防衛技術シリーズ」第4巻「艦艇装備および先進装備の最新技術」の出版を行う。
 - (2) 防衛知識高揚事業

防衛技術研究開発に関するセミナーを開催する。
- 4 防衛技術研究開発に伴う試験計測等に対する協力・支援のため必要な技術の提供
技術提供事業

技術の提供及び研究施設等の維持管理等を行う。
- 5 海外展示会活動事業

海外展示会参加役務、海外展示会防衛装備庁ブース設置役務等を行う。
- 6 その他
 - (1) 円滑な事業遂行のための各種技術分野における優秀な人材の確保に努める。
 - (2) 職員の健康管理に十分留意する。
 - (3) 協会の情報セキュリティ及び特定個人情報の管理の徹底を図る。